

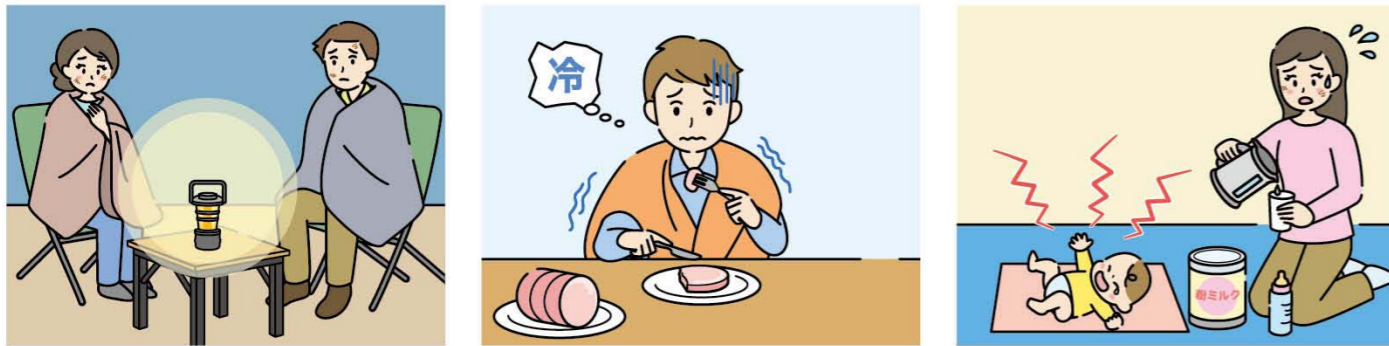
大地震が発生すると ライフラインなどの被害

大地震が起きると、ライフラインの被害や物流機能の停滞によって日常生活への影響が懸念されます。

地震発生による被害

ライフラインの被害

- 電気・ガス・上下水道などが使えなくなる可能性があります。



ライフラインの機能を95%回復させるために要する目標日数

電力 **7** 日 通信 **14** 日 上下水道 **30** 日 都市ガス **60** 日

物流機能の停滞

- 道路や鉄道などの交通網ががれきで寸断されて、物流が機能しなくなる可能性があります。



いざというときのために備えておきましょう→→→

事前にできる地震対策 日常備蓄

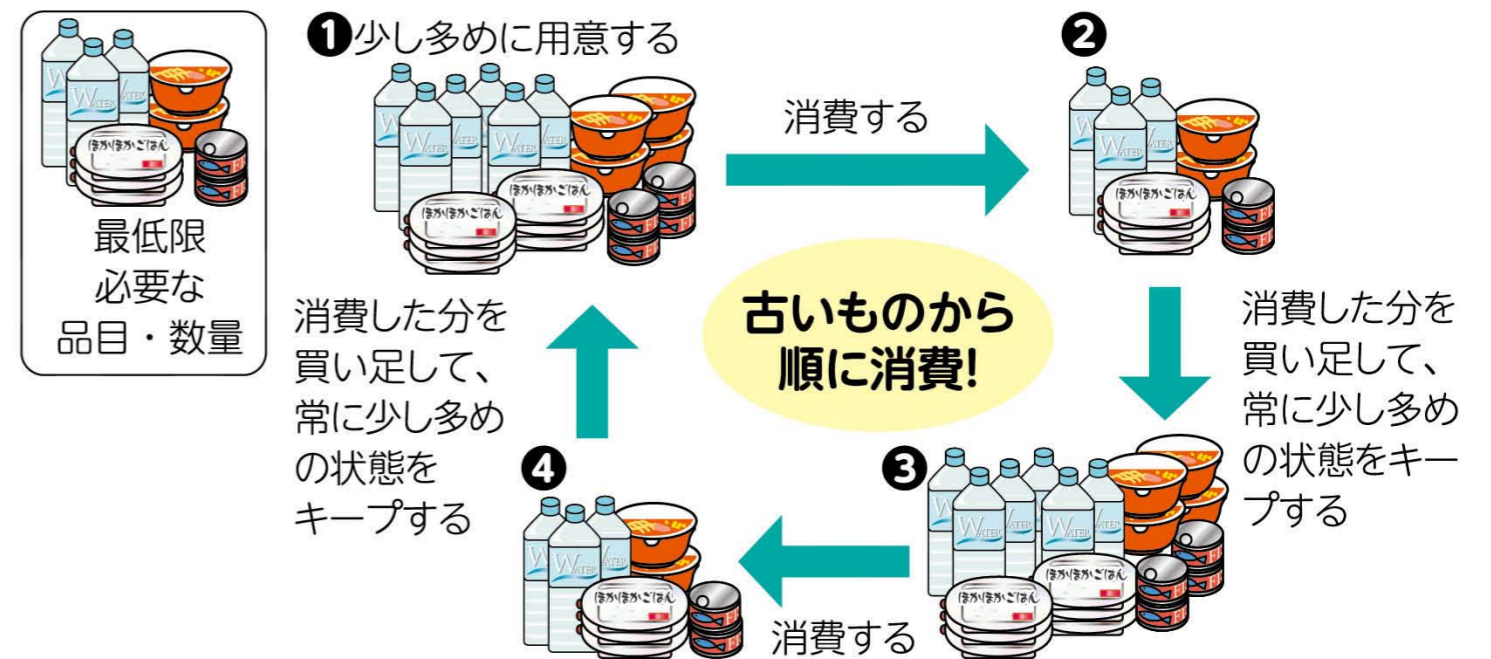
避難とは「難」を「避」けることです。災害時でも、安全が確認できた場合は、自宅で生活(在宅避難)をしましょう。

日常備蓄

- 「日常備蓄」とは、日頃から食べ慣れているものや使い慣れているものを少し多めに購入することです。
- 自宅での生活を継続するために必要なものは、家族構成も考えて用意しましょう。
- ライフラインの停止に備えた代替品も揃えましょう。

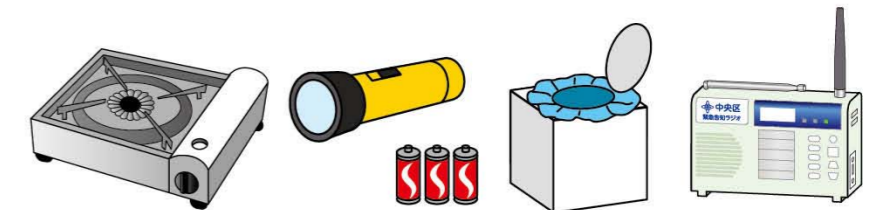
備蓄の目安は 最低3日分 推奨1週間分 です

日常備蓄のイメージ



災害時に特に必要なもの

カセットコンロ、懐中電灯、乾電池、簡易トイレ、ラジオなど



乳幼児・高齢者がいる家庭

おむつ・常備薬など



女性の場合

生理用品・スキンケア用品など

